

第29回「真宗大谷派教学大会」 研究発表者一覧

第1部会

	発表時間	氏名	発表題目	所属
1	9:00～9:25	ムラカミ ムリョウ 村上 無量	日本浄土教における憬興『述文賛』の受容	九州教区 田川組 通善寺
2	9:30～9:55	ナカヤマ リョウジユン 中山 量純	『浄土和讃』観経意を視点とした「是梅陀羅 不宜住此」の一考察	解放運動推進本部
3	10:00～10:25	フジワラ サトル 藤原 智	親鸞『教行信証』における真実証 —「必至滅度」についての深励の議論を手がかりに	真宗大谷派教学研究所
4	10:30～10:55	テラバヤシ ショウタ 寺林 彰則	親鸞における必至滅度の願成就の意義	北海道教区 第9組 教心寺
5	11:00～11:25	タケタケ ミキオ 武田 未来雄	親鸞における両重因縁釈について	真宗大谷派教学研究所
6	11:30～11:55	モリムラ シンホリ 森村 森鳳	「信巻」に引用された「八番問答」について	同朋大学

第2部会

	発表時間	氏名	発表題目	所属
1	9:00～9:25	ナカムラ リョウタ 中村 玲太	善導『観経疏』「念々不捨者」が与えた法然門下への波紋	真宗大谷派教学研究所
2	9:30～9:55	アオヤギ エイシ 青柳 英司	隆寛の『弥陀本願義』について	親鸞仏教センター
3	10:00～10:25	ヤナギエ ユウヘイ 柳衛 悠平	親鸞教学における仏語と信心	仏教伝道協会
4	10:30～10:55	ツルミ アキラ 鶴見 晃	自利真実と「世をいとうしるし」	同朋大学
5	11:00～11:25	シノハラ サトシ 篠原 敏	釈尊の「説法躊躇」と「梵天勧請への応え」から始まる「難」、「易」、「信」についての考察	福井教区 第10組 圓藏寺
6	11:30～11:55	イズモシ オサム 出雲路 修	自然法爾の根柢	大聖寺教区 第1組 毫攝寺

第3部会

	発表時間	氏名	発表題目	所属
1	9:00～9:25	ナンバ ナリユキ 難波 教行	苦難と信仰—中村久子に学ぶ—	真宗大谷派教学研究所
2	9:30～9:55	キモト シン 木本 伸	名号、よきひとの「声」—ソシュールの言語学を手がかりとして—	立命館大学
3	10:00～10:25	ツチヤ シン 土屋 紳	『御伝鈔』の文脈による「女犯偈」の解釈～凡夫直入の真心の決定～	高岡教区 第4組 誓立寺
4	10:30～10:55	トリコエ シンマル 鳥越 順丸	他力思想の今日的展開への試み	金沢教区 第5組 等願寺
5	11:00～11:25	サカト ヒロム 沙加戸 弘	日本語の文章表現—文体と用字の位相—	大谷大学
6				

※発表時間は1人20分、質疑応答5分の計25分

※発表と発表の間に5分のインターバルを設ける